

令和 3 年 度

(令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで)

牧之原市水道事業会計予算に関する説明書

静岡県 牧之原市

令和3年度 牧之原市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業収益			1,034,779	
	1 営業収益		987,733	
		1 給水収益	986,700	
		2 受託工事収益	10	
		3 その他営業収益	1,023	
	2 営業外収益		47,036	
		1 受取利息及び配当金	129	
		2 他会計補助金	380	
		3 長期前受金戻入	45,580	
		4 雑収益	947	
	3 特別利益		10	
		1 固定資産売却益	10	

目 次

1 予算実施計画	1~2
2 令和3年度予定キャッシュフロー計算書	3
3 給与費明細書	4~6
4 令和3年度予定貸借対照表	7~8
5 会計処理に関する重要な事項の注記 (令和3年度)	9
6 令和2年度予定損益計算書	10
7 令和2年度予定貸借対照表	11~12
8 会計処理に関する重要な事項の注記 (令和2年度)	13
9 予算実施計画説明書	14~25
10 建設改良工事一覧表	26

支 出

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業費用			1,005,980	
	1 営業費用		980,026	
		1 原水費	562,683	
		2 配水及び給水費	88,979	
		3 受託工事費	20	
		4 総係費	57,374	
		5 減価償却費	269,000	
		6 資産減耗費	1,922	
		7 その他営業費用	48	
	2 営業外費用		23,954	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	20,074	
		2 雑支出	710	
		3 消費税	3,170	
	3 予備費		2,000	
		1 予備費	2,000	

令和3年度 牧之原市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日 から 令和4年3月31日まで)

千円

資本的収入及び支出

収 入 (単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			137,096	
	1 企業債		120,000	
		1 企業債	120,000	
	2 国県補助金		10	
		1 国県補助金	10	
	3 工事負担金		10	
		1 工事負担金	10	
	4 長期貸付金償還金		10,180	
		1 長期貸付金償還金	10,180	
	5 固定資産売却収入		10	
		1 固定資産売却収入	10	
	6 その他資本的収入		6,886	
		1 消火栓分担金	3,080	
		2 加入分担金	3,806	

支 出 (単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			438,547	
	1 建設改良費		317,608	
		1 配水施設費	300,493	
		2 量水器費	16,895	
		3 固定資産購入費	220	
	2 企業債償還金		120,939	
		1 企業債償還金	120,939	

I 営業活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益		3,307
減価償却費		269,000
賞与引当金等の増減額	△	509
貸倒引当金の増減額	△	2,140
長期前受金戻入	△	45,580
受取利息及び配当金	△	129
支払利息		20,074
固定資産除却費		1,672
未収金の増減額	△	787
未払金の増減額		0
たな卸資産の増減額		250
小計		245,158
利息及び配当金の受取額		129
利息の支払額	△	20,074
営業活動によるキャッシュ・フロー		225,213

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△	291,612
長期貸付金の償還による収入		10,181
一般会計からの負担金による収入		3,470
国県補助金による収入		10
加入分担金による収入		3,080
国庫補助金の返還による支出		0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	274,871

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債による収入		120,000
企業債の償還による支出	△	120,939
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	939

IV 資金増加額(又は減少額)

△ 50,597

V 資金期首残高

854,732

VI 資金期末残高

804,135

給与費明細書

1. 総括

単位：千円

区分	職員数 (人)	給与費				共済費	合計	備考
		報酬	給料	職員手当	計			
本年度	8 (4)	5,260	31,337	21,970	58,567	10,841	69,408	
前年度	9 (3)	5,700	33,897	25,729	65,326	12,184	77,510	
比較	△1 (1)	△ 440	△ 2,560	△ 3,759	△ 6,759	△ 1,343	△ 8,102	

※職員数の()内は、会計年度任用職員の外数

単位：千円

職員 手当の 内訳	区分	管理職手当	扶養手当	特殊勤務 手当	住居手当	通勤手当	時間外勤務 手当	児童手当	期末勤勉 手当	管理職員特 別勤務手当	退職手当組 合負担金
		本年度	873	498		480	553	2,329	380	12,155	
前年度	873	816		324	657	4,075	380	13,492		26	5,086
比較		△ 318		156	△ 104	△ 1,746		△ 1,337		△ 26	△ 384

2. 給料及び職員手当の増減額の明細

単位：千円

区分	増減額	増減事由別内訳		説明
給料	△ 2,560	給与改定に伴う増減分		
		昇給に伴う増加分		
		その他の増減分	△ 2,560	職員の異動等
職員 手当	△ 3,759	制度改正に伴う増減分		
		その他の増減分	△ 3,759	職員の異動等

3. 給料及び職員手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分	平均給料月額(円)	一般行政職	技能労務職
		令和3年1月1日現在	280,271
	平均給与月額(円)	320,417	—
	平均年齢(歳)	37歳0月	—
令和2年1月1日現在	平均給料月額(円)	290,950	—
	平均給与月額(円)	360,410	—
	平均年齢(歳)	39歳3月	—

(2) 初任給

区分	一般行政職(円)	技能労務職(円)	国の制度	
			一般行政職(円)	技能労務職(円)
高校卒	150,600	147,900	150,600	147,900
大学卒	182,200		182,200	

(3) 級別職員数

区分	一般行政職			技能労務職		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
令和3年1月1日現在	7級			4級		
	6級	1	14.3	3級		
	5級	0	0.0	2級		
	4級	2	28.6	1級		
	3級	1	14.3			
	2級	1	14.3			
	1級	2	28.5			
	計	7	100	計	0	0
令和2年1月1日現在	7級			4級		
	6級	1	12.5	3級		
	5級	1	12.5	2級		
	4級	1	12.5	1級		
	3級	1	12.5			
	2級	2	25.0			
	1級	2	25.0			
	計	8	100	計	0	0

(級別の標準的な職務内容)

区分	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級
一般行政職	部長	参事 副参事 課長	総括主幹	主幹	総括主任 主任	主査	主事
技能労務職							

令和3年度 牧之原市水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

資産の部

1 固定資産	円	円	円	円
(1)有形固定資産				
イ 土地	0	235,571,703		
ロ 建物	69,668,582			
減価償却累計額	△ 25,077,629	44,590,953		
ハ 構築物	11,777,375,641			
減価償却累計額	△ 5,415,607,580	6,361,768,061		
ニ 機械及び装置	876,116,961			
減価償却累計額	△ 673,611,934	202,505,027		
ホ 車両及び運搬具	12,843,161			
減価償却累計額	△ 11,797,034	1,046,127		
ヘ 工具器具及び備品	31,386,264			
減価償却累計額	△ 25,713,163	5,673,101		
ト 建設仮勘定		70,764,404		
有形固定資産合計			6,921,919,376	
(2)無形固定資産			0	
無形固定資産合計			0	
(3)投資				
イ 長期貸付金		0		
投資合計			0	
固定資産合計			6,921,919,376	
2 流動資産				
(1)現金預金			804,135,311	
(2)未収金		24,328,252		
貸倒引当金	△ 6,320,028	18,008,224		
(3)貯蔵品			10,459,631	
流動資産合計			832,603,166	
資産合計			7,754,522,542	

(4) 昇給

区分		合計	一般行政職	技能労務職	
本年度	職員数 (A) (人)	8	8		
	昇給に係る職員数 (B) (人)	8	8		
	号給数別内訳	2号給 (人)	1	1	
		4号給 (人)	7	7	
		6号給 (人)			
		8号給 (人)			
比率 (B) / (A) (%)	100%	100%			
前年度	職員数 (A) (人)	8	8		
	昇給に係る職員数 (B) (人)	8	8		
	号給数別内訳	2号給 (人)	1	1	
		4号給 (人)	7	7	
		6号給 (人)			
		8号給 (人)			
比率 (B) / (A) (%)	100%	100%			

(5) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	2.225	2.225	4.450	有	
前年度	2.250	2.200	4.450	有	
国の制度	2.225	2.225	4.450	有	

(6) 定年退職及び定年前早期退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置	
国の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置	

(7) 特殊勤務手当

区分	全職種	一般行政職	技能労務職
給与総額に対する比率 (%)	0.0	0.0	0.0
支給対象職員の比率 (令和3年1月1日現在) (%)	0.0	0.0	0.0
代表的な特殊勤務手当の名称			

(8) その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	
住居手当	同じ	
通勤手当	同じ	

負債の部

4 固定負債			
(1) 企業債		2,241,203,483	
(2) 修繕引当金		<u>1,034,769</u>	
固定負債合計			2,242,238,252
5 流動負債			
(1) 企業債		127,210,958	
(2) 未払金		0	
(3) 引当金		4,838,000	
(4) 預り金		<u>1,500,000</u>	
流動負債合計			133,548,958
6 繰延収益			
(1) 長期前受金		2,266,818,132	
(2) 収益化累計額		<u>△ 1,177,739,960</u>	
繰延収益合計			<u>1,089,078,172</u>
負債合計			3,464,865,382
資本の部			
7 資本金			
(1) 自己資本金		3,816,414,039	
資本金合計			3,816,414,039
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	1,655,640		
ロ 寄付金	0		
ハ 工事負担金	153,463,177		
ニ 消火栓分担金	4,450,000		
ホ 加入分担金	63,474,973		
ヘ 国県補助金	<u>13,650,000</u>		
資本剰余金合計		236,693,790	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	0		
ロ 利益積立金	20,000,000		
ハ 建設改良積立金	206,742,066		
ニ 災害準備積立金	6,500,000		
ホ 当年度未処分利益剰余金	<u>3,307,265</u>		
利益剰余金合計		<u>236,549,331</u>	
剰余金合計			<u>473,243,121</u>
資本合計			<u>4,289,657,160</u>
負債資本合計			<u>7,754,522,542</u>

会計処理に関する重要な事項の注記(令和3年度)

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物 6年～50年

構築物 5年～60年

機械及び装置 6年～20年

車輛運搬具 4年～6年

工具器具及び備品 4年～20年

3. 重要なリースの処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

4. 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

当市は、退職手当組合に加入しており、水道事業会計は一般会計を通じて、当該組合に掛金を拠出しているが、一般会計との取り決めにより、水道事業会計が一般会計に対して負担金を拠出して以降の追加負担金は全額一般会計において措置することとなっているため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

(2) 賞与引当金

職員の期末勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒率等による回収不能見込額を計上している。

5. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

II. 貸借対照表等関連

1. 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金

当事業年度において、期末勤勉手当12,155,000円の支給にあたり、賞与引当金4,498,000円を取り崩す予定である。

(2) 法定福利費引当金

当事業年度において、法定福利費10,841,000円の支出にあたり、法定福利費引当金849,000円を取り崩す予定である。

III. セグメント情報に関する注記

1. 報告セグメントの概要は、水道事業のみを運営しており、報告セグメントが一つのため、記載は省略した。

2. 報告セグメントごとの営業収益等は、報告セグメントが一つのため、記載は省略した。

IV. その他の注記

1. 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前において計上されている修繕引当金については、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

令和2年度 牧之原市水道事業予定損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで) (税抜き)

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 給水収益	909,890		
(2) 受託工事収益	9		
(3) その他営業収益	419	910,318	
2 営業費用			
(1) 原水費	511,530		
(2) 配水及び給水費	79,605		
(3) 受託工事費	19		
(4) 総係費	55,900		
(5) 減価償却費	267,500		
(6) 資産減耗費	1,444		
(7) その他営業費用	64	916,062	
営業利益			△ 5,744
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	322		
(2) 他会計補助金	380		
(3) 長期前受金戻入	46,388		
(4) 雑収益	910	48,000	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	23,055		
(2) 雑支出	710	23,765	24,235
経常利益			18,491
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	9	9	
6 特別損失			
(1) その他特別損失	0	0	9
当年度純利益			18,500
前年度繰越利益剰余金			0
当年度未処分利益剰余金			18,500

令和2年度 牧之原市水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

1 固定資産	資産の部		円	円
	円	円		
(1)有形固定資産				
イ 土地	0	235,571,703		
ロ 建物	69,668,582			
減価償却累計額	△ 23,581,536	46,087,046		
ハ 構築物	11,552,810,969			
減価償却累計額	△ 5,175,564,690	6,377,246,279		
ニ 機械及び装置	844,207,677			
減価償却累計額	△ 659,076,813	185,130,864		
ホ 車両及び運搬具	12,643,161			
減価償却累計額	△ 11,542,737	1,100,424		
ヘ 工具器具及び備品	31,386,264			
減価償却累計額	△ 22,742,839	8,643,425		
ト 建設仮勘定		47,199,104		
有形固定資産合計		6,900,978,845		
(2)無形固定資産		0		
無形固定資産合計		0		
(3)投資				
イ 長期貸付金	10,181,266			
投資合計		10,181,266		
固定資産合計			6,911,160,111	
2 流動資産				
(1)現金預金		854,732,498		
(2)未収金	23,541,065			
貸倒引当金	△ 8,460,028	15,081,037		
(3)貯蔵品		10,709,631		
流動資産合計			880,523,166	
資産合計			7,791,683,277	

負債の部

4 固定負債			
(1) 企業債		2,248,514,673	
(2) 修繕引当金		<u>1,034,769</u>	
固定負債合計			2,249,549,442
5 流動負債			
(1) 企業債		120,838,768	
(2) 未払金		0	
(3) 引当金		5,347,000	
(4) 預り金		<u>1,500,000</u>	
流動負債合計			127,685,768
6 繰延収益			
(1) 長期前受金		2,260,258,132	
(2) 収益化累計額		<u>△ 1,132,159,960</u>	
繰延収益合計			<u>1,128,098,172</u>
負債合計			3,505,333,382
資本の部			
7 資本金			
(1) 自己資本金		3,816,414,039	
資本金合計			3,816,414,039
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	1,655,640		
ロ 寄付金	0		
ハ 工事負担金	153,463,177		
ニ 消火栓分担金	4,450,000		
ホ 加入分担金	63,474,973		
ヘ 国県補助金	<u>13,650,000</u>		
資本剰余金合計		236,693,790	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	0		
ロ 利益積立金	20,000,000		
ハ 建設改良積立金	188,242,257		
ニ 災害準備積立金	6,500,000		
ホ 当年度未処分利益剰余金	<u>18,499,809</u>		
利益剰余金合計		<u>233,242,066</u>	
剰余金合計			<u>469,935,856</u>
資本合計			<u>4,286,349,895</u>
負債資本合計			<u>7,791,683,277</u>

会計処理に関する重要な事項の注記(令和2年度)

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物 6年～50年

構築物 5年～60年

機械及び装置 6年～20年

車輛運搬具 4年～6年

工具器具及び備品 4年～20年

3. 重要なリースの処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

4. 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

当市は、退職手当組合に加入しており、水道事業会計は一般会計を通じて、当該組合に掛金を拠出しているが、一般会計との取り決めにより、水道事業会計が一般会計に対して負担金を拠出して以降の追加負担金は全額一般会計において措置することとなっているため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

(2) 賞与引当金

職員の期末勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒率等による回収不能見込額を計上している。

5. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

II. 貸借対照表等関連

1. 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金

当事業年度において、期末勤勉手当13,492,000円の支給にあたり、賞与引当金8,371,939円を取り崩した。

(2) 法定福利費引当金

当事業年度において、法定福利費12,184,000円の支出にあたり、法定福利費引当金2,089,469円を取り崩した。

III. セグメント情報に関する注記

1. 報告セグメントの概要は、水道事業のみを運営しており、報告セグメントが一つのため、記載は省略した。

2. 報告セグメントごとの営業収益等は、報告セグメントが一つのため、記載は省略した。

IV. その他の注記

1. 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前において計上されている修繕引当金については、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

令和3年度 牧之原市水道事業会計当初予算実施計画説明書

収益的収入及び支出

収入

(款) 1 水道事業収益 1,034,779

目	本年度予定額	前年度予定額	比較
1 給水収益	986,700	1,000,879	△ 14,179
2 受託工事収益	10	10	0
3 その他営業収益	1,023	423	600
計	987,733	1,001,312	△ 13,579

(款) 1 水道事業収益

目	本年度予定額	前年度予定額	比較
1 受取利息及び配当金	129	322	△ 193
2 他会計補助金	380	380	0
3 長期前受金戻入	45,580	46,388	△ 808
4 雑収益	947	947	0
計	47,036	48,037	△ 1,001

(款) 1 水道事業収益

目	本年度予定額	前年度予定額	比較
1 固定資産売却益	10	10	0
計	10	10	0

(項) 1 営業収益 987,733 (単位:千円)

節				説明
区分	本年度予定額	前年度予定額	比較	
1 水道料金	986,700	1,000,879	△ 14,179	水道使用料
1 修繕工事収益	10	10	0	
1 材料売却収益	10	10	0	給水装置材料売却
2 手数料	981	381	600	設計・竣工検査手数料等
3 雑収益	32	32	0	施工標代等

(項) 2 営業外収益 47,036

節				説明
区分	本年度予定額	前年度予定額	比較	
1 預金利息	89	120	△ 31	定期預金利息
2 貸付金利息	40	202	△ 162	大井川広域水道企業団貸付金利息
1 他会計補助金	380	380	0	児童手当繰入金
1 長期前受金戻入	45,580	46,388	△ 808	長期前受金の戻入
1 不用品売却収益	10	10	0	材料等の不用品売却
2 その他雑収益	937	937	0	原子力立地給付金・コピー代等

(項) 3 特別利益 10

節				説明
区分	本年度予定額	前年度予定額	比較	
1 固定資産売却益	10	10	0	固定資産売却益

支 出

(款) 1 水道事業費用 1,005,980

目	本年度予定額	前年度予定額	比 較
1 原水費	562,683	562,683	0
2 配水及び給水費	88,979	85,144	3,835
3 受託工事費	20	20	0

(項) 1 営業費用 980,026

(単位:千円)

区 分	節			説 明
	本年度予定額	前年度予定額	比 較	
1 動力費	66	66	0	掘之内水源電灯代
2 受水費	562,617	562,617	0	県企業局西部事務所 366,498 大井川広域水道企業団 196,119
1 給料	9,671	10,857	△ 1,186	工務係職員2人分・会計年度任用職員1人分
2 手当	5,243	7,768	△ 2,525	時間外手当、期末手当等 4,960 通勤手当 283
3 法定福利費	2,819	3,241	△ 422	共済組合負担金等
4 賞与引当金繰入額	1,154	1,434	△ 280	R4.6月分賞与分の引当
5 法定福利費引当金繰入額	242	272	△ 30	R4.6月分賞与分の引当
6 旅費	115	174	△ 59	普通旅費
7 被服費	50	50	0	作業服代
8 備消耗品費	289	327	△ 38	配水管維持管理用消耗品代
9 燃料費	581	618	△ 37	公用車ガソリン代
10 印刷製本費	10	10	0	工事用図面印刷代等
11 通信運搬費	4,191	4,139	52	配水池テレメーター通信費等
12 委託料	32,358	22,778	9,580	水質検査委託料、量水器取替業務委託料等
13 手数料	14	14	0	保菌検査
14 賃借料	633	600	33	配水池・管路の敷地借地料等
15 修繕費	17,545	18,315	△ 770	配水管・給水管 漏水・維持修理等
16 補償費	10	10	0	
17 動力費	10,956	10,956	0	増圧ポンプ電気料等
18 路面復旧費	2,948	3,281	△ 333	修繕工事の路面復旧
19 材料費	150	300	△ 150	配水管維持管理の資材費
1 材料費	10	10	0	修繕工事材料費
2 工事請負費	10	10	0	配水管・連合管の受託移設工事費

(款) 1 水道事業費用

目	本年度予定額	前年度予定額	比較
4 総係費	57,374	57,520	△ 146
5 減価償却費	269,000	267,500	1,500
6 資産減耗費	1,922	1,444	478
7 その他営業費用	48	64	△ 16
計	980,026	974,375	5,651

(項) 1 営業費用

(単位:千円)

区 分	節			説 明
	本年度予定額	前年度予定額	比較	
1 給料	15,765	15,486	279	業務係職員4人分(課長含む)
2 手当	9,524	9,383	141	扶養手当、期末手当等 通勤手当 138
3 報酬	5,260	5,700	△ 440	会計年度任用職員3人分
4 法定福利費	5,494	5,845	△ 351	共済組合負担金等
5 賞与引当金繰入額	2,168	2,100	68	R4.6月分賞与分の引当
6 法定福利費引当金繰入額	395	388	7	R4.6月分賞与分の引当
7 旅費	87	154	△ 67	普通旅費
8 報償費	10	10	0	
9 被服費	40	40	0	作業服代
10 備消耗品費	587	654	△ 67	事務用品
11 光熱水費	99	106	△ 7	事務所水道、ガス代
12 印刷製本費	1,151	1,190	△ 39	納付書・封筒等の印刷代
13 通信運搬費	1,059	1,106	△ 47	納付書郵送料等
14 委託料	7,513	7,248	265	検針業務委託料・職員健康診断委託料
15 使用料	30	30	0	有料道路通行料等
16 手数料	3,715	3,575	140	OA機器等の保守料及び口座振替手数料等
17 賃借料	3,053	3,091	△ 38	水道会計システム及びOA機器等の借上料
18 修繕費	50	50	0	事務機器修理費
19 補償費	10	10	0	
20 食糧費	10	10	0	
21 会費負担金	347	393	△ 46	日本水道協会会費、研修会負担金
22 保険料	498	591	△ 93	公用車自賠責保険、水道賠償保険料等
23 貸倒引当金繰入額	509	360	149	貸倒懸念債権の引当
1 有形固定資産 減価償却費	269,000	267,500	1,500	建物、構築物、機械装置等の減価償却費
1 固定資産除却費	1,672	1,144	528	配水管布設替に伴う埋設配水管等の除却
2 たな卸資産減耗費	250	300	△ 50	貯蔵品材料等の減耗
1 雑支出	48	64	△ 16	公用車重量税等

(款) 1 水道事業費用

目	本年度予定額	前年度予定額	比較
1 支払利息及び企業債取扱諸費	20,074	23,055	△ 2,981
2 雑支出	710	710	0
3 消費税	3,170	6,700	△ 3,530
計	23,954	30,465	△ 6,511

(款) 1 水道事業費用

目	本年度予定額	前年度予定額	比較
1 予備費	2,000	2,000	0
計	2,000	2,000	0

(項) 2 営業外費用 23,954

(単位:千円)

節				説明
区分	本年度予定額	前年度予定額	比較	
1 企業債利息	20,074	23,055	△ 2,981	企業債借入金支払利息 (財務省・地方公共団体金融機構)
1 不用品売却原価	10	10	0	
2 その他の雑支出	700	700	0	過年度水道料金減免更正等
1 消費税	3,170	6,700	△ 3,530	消費税の精算による支払

(項) 3 予備費 2,000

節				説明
区分	本年度予定額	前年度予定額	比較	
1 予備費	2,000	2,000	0	

資本的収入及び支出

収入

(款) 1 資本的収入 137,096

目	本年度予定額	前年度予定額	比較
1 企業債	120,000	110,000	10,000
計	120,000	110,000	10,000

(款) 1 資本的収入

目	本年度予定額	前年度予定額	比較
1 国県補助金	10	10	0
計	10	10	0

(款) 1 資本的収入

目	本年度予定額	前年度予定額	比較
1 工事負担金	10	10	0
計	10	10	0

(款) 1 資本的収入

目	本年度予定額	前年度予定額	比較
1 長期貸付金償還金	10,180	20,239	△ 10,059
計	10,180	20,239	△ 10,059

(款) 1 資本的収入

目	本年度予定額	前年度予定額	比較
1 固定資産売却収入	10	10	0
計	10	10	0

(款) 1 資本的収入

目	本年度予定額	前年度予定額	比較
1 消火栓分担金	3,080	5,082	△ 2,002
2 加入分担金	3,806	4,026	△ 220
計	6,886	9,108	△ 2,222

(項) 1 企業債 120,000 (単位:千円)

節				説明
区分	本年度予定額	前年度予定額	比較	
1 企業債	120,000	110,000	10,000	老朽管布設替工事の借入

(項) 2 国県補助金 10

節				説明
区分	本年度予定額	前年度予定額	比較	
1 国県補助金	10	10	0	

(項) 3 工事負担金 10

節				説明
区分	本年度予定額	前年度予定額	比較	
1 工事負担金	10	10	0	

(項) 4 長期貸付金償還金 10,180

節				説明
区分	本年度予定額	前年度予定額	比較	
1 長期貸付金償還金	10,180	20,239	△ 10,059	大井川広域水道企業団よりの元金償還金

(項) 5 固定資産売却収入 10

節				説明
区分	本年度予定額	前年度予定額	比較	
1 固定資産売却収入	10	10	0	固定資産売却収入

(項) 6 その他資本的収入 6,886

節				説明
区分	本年度予定額	前年度予定額	比較	
1 消火栓分担金	3,080	5,082	△ 2,002	消火栓設置に伴う繰出金(4基分)
1 加入分担金	3,806	4,026	△ 220	給水装置の新設等分担金

支 出

(款) 1 資本的支出 438,547

目	本年度予定額	前年度予定額	比 較
1 配水施設費	300,493	293,920	6,573
2 量水器費	16,895	10,855	6,040
3 固定資産購入費	220	0	220
計	317,608	304,775	12,833

(款) 1 資本的支出

目	本年度予定額	前年度予定額	比 較
1 企業債償還金	120,939	114,362	6,577
計	120,939	114,362	6,577

(款) 1 資本的支出

目	本年度予定額	前年度予定額	比 較
1 補助金返還金	0	1,519	△ 1,519
計	0	1,519	△ 1,519

(項) 1 建設改良費 317,608 (単位:千円)

節				説 明
区 分	本年度予定額	前年度予定額	比 較	
1 給料	5,901	7,554	△ 1,653	工務係職員2人分
2 手当	3,150	4,080	△ 930	時間外手当、期末手当等 通勤手当
3 法定福利費	1,743	2,249	△ 506	共済組合負担金等
4 賞与引当金繰入額	731	964	△ 233	R4.6月分賞与分の引当
5 法定福利費引当金繰入額	148	189	△ 41	R4.6月分賞与分の引当
6 委託料	41,448	29,845	11,603	老朽管布設替設計業務委託ほか
7 材料費	700	700	0	配水管布設等工事材料費等
8 補償費	10	10	0	電柱等移転補償費
9 工事請負費	244,334	242,499	1,835	配水管布設替等工事費
10 工事負担金	2,328	5,830	△ 3,502	企業局管路更新に伴う移設工事負担金
1 量水器費	16,895	10,855	6,040	新設・交換等の量水器
1 車両運搬具購入費	220	0	220	原動機付自転車の購入

(項) 2 企業債償還金 120,939

節				説 明
区 分	本年度予定額	前年度予定額	比 較	
1 元金償還金	120,939	114,362	6,577	企業債借入金元金償還金 (財務省・地方公共団体金融機構)

(項) 3 その他資本的支出 0

節				説 明
区 分	本年度予定額	前年度予定額	比 較	
1 補助金返還金	0	1,519	△ 1,519	国庫補助金消費税分の返還

建設改良工事一覧表

市単独事業(老朽管更新事業・更新計画に基づくもの)

単位:千円

番号	工 事 名	工 事 概 要	予 算 額
①	市道細江107号線 送水管布設替工事【計画A1】	DGX φ 150×520m	35,564
②	市道白井本線 配水管布設替工事【計画A17】	HPE φ 150×230m	15,270
③	市道地頭方一丁目9号線他 配水管布設替工事【計画A19】	HPE φ 150×130m	10,337
④	市道遠渡笠名線他 配水管布設替工事【計画A22】	HPE φ 150×70m	10,292
⑤	市道地頭方一丁目3号線他 配水管布設替工事【計画A24・A25・A141】	HPE φ 100×320m	17,157
⑥	市道山の手幹線 配水管布設替工事【計画A26・A27】	HPE φ 100×730m	37,803
⑦	片浜地区法定外道路他 配水管布設替工事【計画A28・A29】	HPE φ 100×240m	12,729

市単独事業(老朽管更新事業・漏水多発箇所)

番号	工 事 名	工 事 概 要	予 算 額
⑧	市道女神時ヶ谷線 配水管布設替工事	HPE φ 75×1,000m	39,814

市単独事業(県事業に伴うもの)

番号	工 事 名	工 事 概 要	予 算 額
⑨	市道静波1号幹線 配水管布設工事	HPE φ 100×70m	6,000
⑩	(主)吉田大東線 配水管布設替工事	HPE φ 150×30m	5,368

市単独事業(施設更新事業)

番号	工 事 名	工 事 概 要	予 算 額
⑪	施設更新計画に基づく更新 (平城配水池・新一の谷配水池・東萩間配水池・第3調整井)	電気・計装設備等の更新	24,000

市単独事業(連用管改善事業)

番号	工 事 名	工 事 概 要	予 算 額
⑫	連用管解消に伴う布設替工事		10,000

予備費

番号	工 事 名	工 事 概 要	予 算 額
-	予備費	緊急工事等対応	20,000

合計	244,334
----	---------